

# SGR2-E/SGO2-E/SGT2-E

## 取扱説明書

OM-H0186 001

機器を安全に使用するため、ご使用前に必ずお読みください。  
取扱説明書は、ご使用になる方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。

### ⚠ 注意

- ・ 患畜の安全を第一に考え、使用には十分に注意を払ってください。
- ・ 本製品は、有資格者が使用する小動物手術用のこぎりとして製造されています。他の目的には使用しないでください。
- ・ ガタ、振動、音、温度（発熱）に十分注意して、予め作動させて刃物が外れないか等、点検を行ってください。その時少しでも異常を感じたら、すぐに使用を中止し販売店へご連絡ください。
- ・ 分解、改造は絶対に行わないでください。
- ・ 外部注水ノズルのパイプは意図的に変形させないでください。
- ・ 手術中の万一の故障を想定して、ハンドピースの予備を必ず用意してください。
- ・ オートクレーブ滅菌を行ってから使用を開始してください。
- ・ 使用中に少しでも異常を感じたら直ちに使用を中止し販売店へご連絡ください。
- ・ ご使用前に刃物が安全に取り付けてあるかご確認ください。刃物の浅咬みや不完全な取り付けは、作動中に刃物が抜けるおそれがあります。
- ・ ご使用前に注水を行い、外部注水ノズルの穴のつまり、つぶれがないか等、点検を行ってください。
- ・ 強い衝撃を与えないでください。特に落下させないように注意してください。
- ・ 曲がった刃物、傷の付いた刃物、変形した刃物、規格に合わない刃物は使用しないでください。これらの刃物を使用しますと作動中に折れたり、飛散するおそれがあります。
- ・ 装着しようとする刃物のシャンクは、いつもきれいにしてください。ごみなどが内部に入ると、芯ぶれや、チャック把持力が無くなるなどの原因になります。
- ・ 指定以外の刃物は使用しないでください。故障や事故の原因となります。
- ・ 刃物は弊社指定のレシプロ用ブレード（別売品）、オシレート用ブレード（別売品）、サジタル用ブレード（別売品）をご使用ください。
- ・ 接続するモーターの回転速度は、40,000min<sup>-1</sup>以上で使用しないでください。
- ・ 3分間程連続で使用しましたら、約2分間停止させてください。
- ・ 刃物を取り付けずに作動させないでください。
- ・ 作動中は、絶対にチャックナットを回さないでください。回しますと刃物が外れてけがをするおそれがあります。
- ・ 刃物の着脱は、必ずモーターの回転が完全に停止しているのを確認してから行ってください。また、必要以上にチャックナットを締め付けたり、ゆるめすぎたりしないでください。
- ・ 弊社指定の骨接合用又は骨手術用機械器具のマイクロモーター以外のモーターは接続できませんのでご注意ください。
- ・ ハンドピースの着脱は、モーターの回転が完全に停止しているのを確認し、刃物を取り付いていない状態で行ってください。
- ・ 安全にご使用いただくため、刃物は手術ごとに新しいものに交換してください。
- ・ 手術中は刃面の冷却のために注水を行いながら使用してください。
- ・ 前後動以外の力、または治療部位に無理な力を加えないでください。刃物折損の要因となります。（SGR2-E）
- ・ 左右動以外の力、または治療部位に無理な力を加えないでください。刃物折損の要因となります。（SGO2-E/SGT2-E）
- ・ 手術が終わりましたら必ずすぐに、洗浄、注油、滅菌を行ってから保管してください。血液などが付着したまま放置されますと、内部で血液が凝固し、さびが発生して故障の原因となります。
- ・ ハンドピースの洗浄、注油、滅菌、保管また持ち運ぶ際は、必ず刃物を取り外しておいてください。
- ・ 酸化電位水（強酸性水、超酸性水）、または滅菌液で、洗浄、浸漬、拭き取りは行わないでください。
- ・ 使用時は安全、健康のため保護眼鏡、防塵マスク等を着用してください。
- ・ 機器及び部品は、必ず定期的に点検を行ってください。
- ・ 長時間使用していない状態で再び本製品をご使用する際は、ガタ、振動、異音、発熱に注意して空回転させ、異常のないことを確認してからご使用ください。

### 1. 特長

- ・ 弊社指定の骨接合用又は骨手術用機械器具のマイクロモーターに接続できます。
- ・ 1/3減速器内蔵により高トルクとなっております。
- ・ ナット締付式着脱チャックにより、確実に刃物を保持します。
- ・ 弊社のレシプロ用ブレード（別売品）は3種類、サジタル用ブレード（別売品）は2種類設定しており、それぞれ取り付け部にU溝を設け作動時の支点のズレを防止して切削性を向上させています。
- ・ 弊社のオシレート用ブレード（別売品）は6種類設定しており、軸径φ2.35mm、それぞれ取り付け部にDカットを設け作動時の支点のズレを防止して切削性を向上させています。
- ・ 外部注水ノズル付きなので注水チューブを取り付ければ、確実な注水、冷却が行えます。
- ・ 135℃で繰り返しオートクレーブ滅菌可能です。

## 2. 仕様

型式	SGR2-E	SGO2-E	SGT2-E
一般的名称	骨接合用又は骨手術用機械器具		
販売名	レシプロハンドピース SGR2-E	オシレートハンドピース SGO2-E	サジタルハンドピース SGT2-E
許容入力最高回転速度（モーター）	40,000min <sup>-1</sup>		
最高往復回数	12,600回/分*	—	—
最高左右動	—	12,800回/分*	12,600回/分*
チャック方式	ナット締付式着脱チャック		
注水方式	外部注水		
ギア比	3 : 1（減速）		
使用刃物	レシプロ用ブレード	オシレート用ブレード	サジタル用ブレード
刃物ストローク長	1.8mm（前後動）	—	—
刃物揺動角	—	17°（左右動）	3°（左右動）

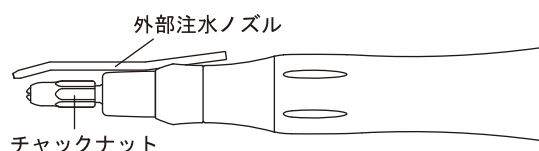
※最高往復回数と最高左右動は、モーター最高回転時の値です。

### ■標準付属品

- ・スパナ（5×8）1枚
- ・外部注水ノズル 1個
- ・取扱説明書

### ■本製品の使用にあたり、用意していただくもの（別売品）

- ・レシプロ用ブレード（SGR2-E）
- ・オシレート用ブレード（SGO2-E）
- ・サジタル用ブレード（SGT2-E）
- （5. 刃物について（別売品）を参照）



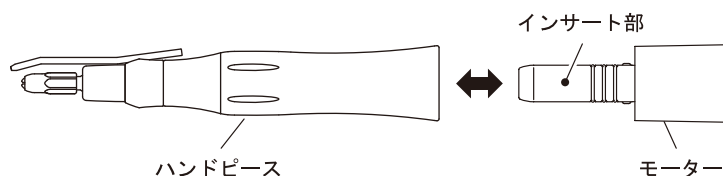
図はSGR2-Eです。

図 1

## 3. ハンドピースとモーターのセット方法

接続できるモーターは、弊社指定の骨接合用又は骨手術用機械器具のマイクロモーターです。

ハンドピースを、モーターのインサート部へまっすぐ差し込みます。取り外しは、モーター前部とハンドピース後部をしっかりと持ってまっすぐ引き抜きます。（図2）



図はSGR2-Eです。 図 2

### ⚠ 注意

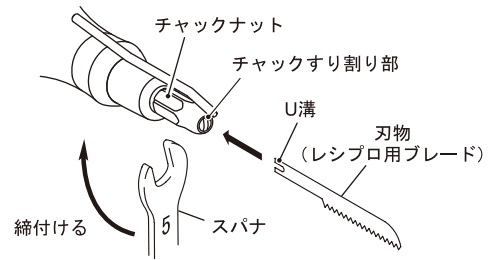
- ・弊社指定の骨接合用又は骨手術用機械器具のマイクロモーター以外のモーターは接続できませんのでご注意ください。
- ・ハンドピースの取り付け後は、ハンドピースとモーターを持ち、軽く前後に押し引きして外れないことを確認してください。
- ・ハンドピースの着脱は刃物を取り付いていない状態で行ってください。
- ・ハンドピースの着脱は、モーターの回転が完全に停止しているのを確認してから行ってください。

## 4. 刃物の着脱方法

装着できる刃物は、弊社のブレード（別売品）です。（5. 刃物について（別売品）を参照）

### (1) 刃物の取り付け

- ① チャックナットを手で2～3回転程ゆるめます。
- ② ・SGR2-E, SGT2-E  
刃物のU溝がある取り付け部をチャックのすり割り部に合わせて奥にあたるまで挿入します。  
・SGO2-E  
刃物のDカットがある取り付け部をチャックの奥にあたるまで挿入して、さらに軽く回してDカットの合う位置を捜して一段奥に入れます。
- ③ チャックナットを付属品のスパナでしっかり締め付けてください。（図3）



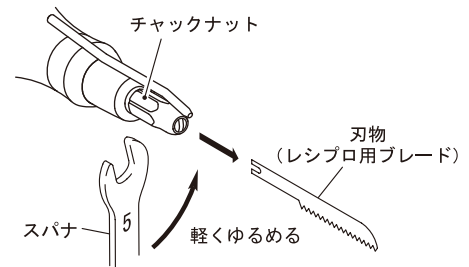
図はSGR2-Eです。 図3

### ⚠ 注意

使用する前に、作動させて刃物が外れないことを確認してください。

### (2) 刃物の取り外し

チャックナットを付属品のスパナで軽くゆるめて、さらに手で2～3回転程ゆるめて刃物をまっすぐ引き抜いてください。そのあと、手で軽くチャックナットを締め付けてください。（図4）



図はSGR2-Eです。 図4

### ⚠ 注意

- ・刃物は弊社指定のブレード（別売品）をご使用ください。
- ・刃物の着脱は、モーターの回転が完全に停止しているのを確認してから行ってください。また、必要以上にチャックナットを締め付けたり、ゆるめすぎたりしないでください。
- ・付属品のスパナ以外でチャックナットを締め付けたり、ゆるめたりしないでください。

## 5. 刃物について（別売品）

弊社のブレードには下記のものがあります。

レシプロ用ブレード（SGR2-E）\*1: SGR-1, SGR-2, SGR-3

オシレート用ブレード（SGO2-E）\*2: SGO-1, SGO-2, SGO-3, SGO-4, SGO-5, SGO-6

サジタル用ブレード（SGT2-E）\*3: SGT-1, SGT-2

それぞれ刃部の長さや形状が異なりますので治療用途により選んでいただき、販売店よりお買い求めください。

製品名	製品	製品番号	製品名	製品	製品番号
SGR-1 (1ケース10枚入)	刃厚0.35mm	Y900-072	SGO-4 (1枚入)	刃厚0.3mm	H174-041
SGR-2 (1ケース10枚入)	刃厚0.35mm	Y900-073	SGO-5 (1枚入)	刃厚0.35mm	H174-032
SGR-3 (1ケース10枚入)	刃厚0.35mm	Y900-074	SGO-6 (1枚入)	刃厚0.35mm	H174-042
SGO-1 (1枚入)	刃厚0.3mm	H174-034	SGT-1 (1ケース10枚入)	刃厚0.35mm	Y900-075
SGO-2 (1枚入)	刃厚0.3mm	H174-044	SGT-2 (1ケース10枚入)	刃厚0.35mm	Y900-076
SGO-3 (1枚入)	刃厚0.3mm	H174-031	*1 一般的名称：医療用のこぎり，販売名：SGR-E レシプロ用ブレード *2 一般的名称：医療用のこぎり，販売名：SGO-E オシレート用ブレード *3 一般的名称：医療用のこぎり，販売名：SGT-E サジタル用ブレード		

## 6. 保守

### ⚠ 注意

手術が終わりましたら必ずすぐに、洗浄、注油、滅菌を行ってから保管してください。血液などが付着したまま放置されますと、内部で血液が凝固し、さびが発生して故障の原因となります。

#### (1) 洗浄

ハンドピースから、刃物を取り外します。  
外部注水ノズルに注水チューブを奥までしっかり差し込み、ノズル内部に残留している生理食塩水等をきれいな水で洗い流してください。

#### (2) 注油

- ①パナスプレープラスにEタイプスプレーノズルを強く差し込みます。
- ②Eタイプスプレーノズルをハンドピース後部に差し込み、2～3秒間のスプレーを2～3回繰り返し、ハンドピース先端から出るオイルに血液等の異物がまざらなくなるまで内部の洗浄注油をおこないます。

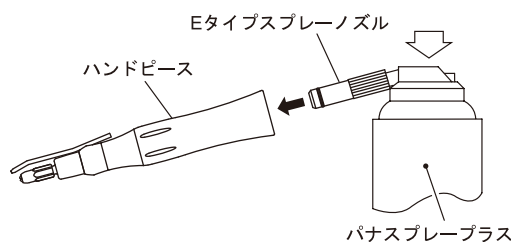


図 5

### ⚠ 注意

- ・注油する際は、ハンドピースをしっかり押さえてスプレーの圧力によって飛び出さないように注意してください。
- ・注油洗浄が十分に行われない場合、内部に残留した血液等が凝固し、さびが発生して故障の原因となります。
- ・パナスプレープラスを逆さにして使用しないでください。

#### (3) 滅菌

弊社では、滅菌についてはオートクレーブ滅菌を推奨しています。  
初めてご使用になるとき、および各患者ごとの治療が終わりましたら、刃物を取り外して下記のとおりオートクレーブ滅菌を行ってください。

##### ■オートクレーブ滅菌方法

- ①ハンドピース表面の汚れをブラシ（金属製は不可）等で払い落とし、消毒用アルコールを含ませた綿などで拭き取ります。
- ②パナスプレープラスにより注油します。（(2)注油を参照）
- ③オートクレーブ用バッグに入れ封印します。
- ④135℃までの温度でオートクレーブ滅菌を行います。  
例）121℃で20分間または132℃で15分間
- ⑤使用するまでパウチにいれたまま、清潔な状態を保てる場所に保管してください。

### ⚠ 注意

- ・ハンドピースは内部に血液などの汚れが残ったままオートクレーブ滅菌しますと、固着して故障の原因となります。オートクレーブ滅菌前は、必ず十分な洗浄、注油を行ってください。
- ・オートクレーブのチャンバー内の最下段はヒーターに近く局部的に設定温度を超える場合がありますので、上段または中段に入れるようにしてください。
- ・酸化電位水（強酸性水、超酸性水）、または滅菌液で、洗浄、浸漬、拭き取りは行わないでください。
- ・保管の際は気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気などにより悪影響が生ずるおそれのない場所に保管してください。
- ・滅菌直後は高温となっていますので触れないようご注意ください。

## 7. シンボルマーク

 135℃までの温度でオートクレーブ可能

 熱水洗浄器の使用が可能

## 8. 製品破棄

廃棄時の作業者の健康上のリスク、廃棄物による環境汚染のリスクを防ぐため、医療機器の感染性廃棄物は獣医師が非感染状態であることを確認し、特別管理産業廃棄物の許可業者に運搬または処分を委託してください。不明な点は購入した販売店まで連絡してください。

